

科目名	道徳教育の指導法			ナンバリング	EDU152	授業形態	講義
対象学年	3 年	開講時期	集中(前期)	科目分類	選択	単位数	2 単位
代表教員	大原 龍一	担当教員	大原 龍一、寺下 明				

授業の概要	・中学校学習指導要領「道徳」および「道徳科」の目標、内容項目、道徳科の時間の指導の特質等についての理解を深める。 ・道徳科の授業で使用する「教材」を分析・考察し、授業構成を考える。 ・道徳科の学習指導案の作成を通し、実践的に道徳科指導の進め方を追求する。 ・テーマ「中学校における〈特別の教科 道徳〉のあり方、進め方」を考える。						
到達目標	・道徳教育と「〈特別の教科 道徳〉の指導」の関連や相違が分かる。 ・道徳の内容項目について理解し、内容項目を4つに分類できる。 ・道徳科教材を分析・検討し、中心的発問及び基本的発問を設定できる。 ・道徳科の学習指導過程を理解し、それに即した学習指導案が作成できる。 ・道徳的实践を促す教育活動の実際と指導のあり方を知る。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	・中学校学習指導要領「総則」について事前に理解を深めておく。 ・中学校学習指導要領「特別の教科 道徳」について事前に予習をしておく。 ・道徳科に係る学習指導案など、できる範囲で目を通しておく。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
		3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
		4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
		5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
・授業態度及び意欲等60%(授業の振り返り)、試験・レポート等40%の割合で総合的に評価する。 ・おおむね6割以上の点数を合格点としてみなす。	・授業態度及び意欲等60%(授業の振り返り)、試験・レポート等40%の割合で総合的に評価する。 ・8割以上のレベルを理想とする。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○				○		
宿題・授業外レポート	○	○	○		○		
授業態度・授業への参加	○		○	○			

課題、評価のフィードバック	・授業前には前回の復習プリントを必ず参照し、授業後には必ず振り返りカードでまとめを行う。
---------------	--

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	・学校における道德教育の役割 ・「特別の教科 道德」について	・道德教育の必要性について理解する。 ・授業の目的や内容について復習しながら、理解する。	(大原)
	第2回	・道德教育と各教科、領域等との関連【道德教育と生徒指導上の諸問題】	・道德教育と各教科、領域等との関連について考える。 ・道德教育と各教科、領域等との関連について理解する。	(大原)
	第3回	・道德教育の指導計画について ・道德科における「年間指導計画」	・道德教育の全体計画、道德科の年間指導計画について理解する。	(大原)
	第4回	・「特別の教科 道德」における補充、深化、統合の役割について	・〈特別の教科 道德〉の役割等について調べる。 ・〈特別の教科 道德〉の役割等について理解を深める。	(大原)
	第5回	・「特別の教科 道德」の実際について－1【各種教材について】	・〈特別の教科 道德〉の教材について、学年ごとに知る。	(大原)
	第6回	・「特別の教科 道德」の実際について－2【一般的な学習指導過程について】	・〈特別の教科 道德〉の一般的な学習指導過程について実際に即して理解を深める。	(大原)
	第7回	・「特別の教科 道德」の実際について－3【発問、話し合い、板書、書く活動について】	・〈特別の教科 道德〉の発問、話し合い、板書、書く活動について実際に即して理解を深める。	(大原)
	第8回	・「特別の教科 道德」の学習指導案を作成する－1【教材解釈と教材提示、教材分析表について】	・〈特別の教科 道德〉の教材解釈と教材提示、教材分析表について実際に即して理解を深める。	(大原)
	第9回	・「特別の教科 道德」の学習指導案を作成する－2【教材分析表を作成する】	・〈特別の教科 道德〉の教材分析表について知り、作成する。	(大原)
	第10回	・「特別の教科 道德」の学習指導案を作成する－3【教材分析表から学習指導案の作成】	・〈特別の教科 道德〉の教材分析表から学習指導案を作成する。	(大原)
	第11回	・「特別の教科 道德」の学習指導案を作成し、模擬授業をやってみよう	・〈特別の教科 道德〉の模擬授業の実際。	(大原)
	第12回	・道德をめぐる今日の状況	・道德をめぐる今日の状況について考える。	(寺下)
	第13回	・道德の意義と道德教育	・道德の意義と現代社会における道德教育の課題について考える。	(寺下)
	第14回	・子ども観と道德	・子ども観を通して道德教育の歴史を理解する。	(寺下)
	第15回	・道德教育の必要性について	・考え対話する授業の展開について話し合う。	(寺下)
	試験	特に、実施しない。		
授業の進め方		講義形式と演習。		
授業外学習の指示		講義内容の復習。 (授業外学習時間： 毎週 90 分)		

教科書	中学校学習指導要領「特別の教科 道德」
参考書	・明星大学通信教育課程教科書(現在作成中)
参考URLなど	・文部科学省HP 道德教育より適宜検索。
その他	